

PTA本部役員の活動内容紹介(会長)

1. PTA会長の活動内容

会長は、PTAを代表し、会務を総理します(規約第15条1項)。

(1)校内の活動(主要なもの)

随時、校長・副校長と連絡を取り、学校生活や行事面でPTAがサポートできる内容や機会を調整します。校内のPTA諸活動に関しては、副会長をはじめとする本部役員がそれぞれ担ってくださいます。会長の主な活動は、進行管理と決断、資料の確認等がメインです。不定期(月1回程度)で本部会を開催し、本部運営の円滑化を図りました。

- 常任委員会に出席し会長の活動報告をします。(5・7・9・3月)
- 学年別の保護者会にてPTAの説明を行い、加入意志の確認と専門委員を募集、組織の体制を整えます。自転車安全講習会に出席します。(4月)
- PTA総会の準備・運営を行います。(5月)
- サークル代表者会議を運営します。(6月・3月)。
- 学校行事の運営サポートを行います。(体育祭・合唱祭等)
- 学校評議員会に出席します。(7月・10月)
- 二十歳を祝う会の運営を行います。(1月)
- だるま市パトロール活動の対外的な調整を行います。(3月)

(2)校外の活動

PTAの代表として、調布市公立学校PTA連合会(調布市内の公立小学校20校、公立中学校8校のPTAの連合体)の会議(理事会・ブロック会議)や行事(進学フェア等)、他校の行事(入学式、卒業式周年行事等)に出席します。

(3)地域関係の活動

PTAは、学校と地域とをつなぐ架け橋でもあります。三校会(上ノ原小、晃華学園、神代中、北部公民館、上ノ原まちづくりの会等)に年3回程度出席し、地域の安全・まちづくりに対する情報共有を行っています。

また、各小学校区の健全育成推進地区委員会をはじめとする地域の皆様が主催する行事・活動等にPTAを代表して参加し、地域の皆様と交流を深めることは、会長の重要な活動です。

2. 活動頻度, 活動時間

中学校のPTA活動は学校が稼働している時間帯に動くケースが多いため、できるだけ平日の夕方(15~18時)に活動時間を設け、仕事を早めに切り上げて学校に来るペースを本部役員で調整してつくっていました。会議は、極力減らして運営していますが、どうしても話し合いが必要なシーンでは、本部会を平日18時30分~21時に対面を基本としつつ、オンラインも活用して参加しやすい工夫を行いました。活動頻度は少なくとも週1回程度の頻度で学校には顔を出すようなペースになります。

3. PCは持っていないで大丈夫, またパソコンスキルは必要?

運営のデジタル化によって、本部運営の効率化を進めてきました。基本的なPCスキルは必須です。学校も資料を紙配布からデジタル配信に変更しています。アプリについては、特別な知識は必要なく、どなたでも管理できるような簡単なしくみを設けてあり、困ったときは業者に相談ができます。

4. 仕事をしていても務まりますか?

仕事をしていても務まらないようでは、これからのPTAを運営できないので、仕事をしていてもできるように改革を進めてきました。多様なプレイヤーが集まって、そのちがいをチカラに変えていくことができる本部にならないと、その価値観がPTA全体に広がりません。

5. 役員を引き受けて良かったと思うこと

言葉のニュアンスが難しいのですが、何かを求めて本部役員になったというよりも、気がついたら目の前に道があり、思いがけずPTA会長になったというのが正直な感想です。個人化する現代社会において、誰かが引き受けないと、学校の温かい学習環境を守れなくなる危機感があり、神代中学校の卒業生のひとりとして、また保護者のひとりとしての“つとめ”を果たすときが来たのだと思い、覚悟を決めました。

とても大変ですが、戦う価値がある活動です。(やっている過程で、よかったことだけあるきれいな活動ではありません、相応の負荷が確かに降りかかりますので、よいところだけを切り取った無責任な発信は避けます)。同じ問題意識を持つ保護者と心の灯を共有しながら、それを広げて、地域とともにある学校づくりを目指しています。

6. 実際に役員を経験してみて、やる前とはイメージが変わったこと

どちらかというPTAに対して苦手なイメージを持っていました。PTAは自分たちの手でつくりあげることができる身近な民主主義です。今年のPTAは「for Our Children とともに考え、つくるPTA」を掲げています。変だなとか、こうしたほうがより良くなるなと感じたことは、変えていくことが可能です。「子どものために」という信念を共有し、対話を心がけて、ちょうどよい距離感でつながり合えれば、PTAは進化することができると考えられるようになりました。

7. 会員の皆様へ伝えたいこと

日頃より、PTA活動にご支援とご協力をいただきありがとうございます。今年度より運営体制を変更しています。本部としては、その周知に力を入れているところではございますが、まだまだ会員の皆様には変更の内容が行き届いていない現状がありご迷惑をおかけしている部分があります。しくみが落ちつく(馴染む)までには、少し時間がかかりそうですが、よりよくなると信じて前に進んでおります。子どもと学校を支える木の幹を、会員(サポーター)のチカラを合わせて太くしていきたいので、今後ともPTAをどうぞよろしくお願いいたします。